公開

平成25年度「提案公募型事業」
実績報告書Ⅱ

【団体・事業名等】※ この実績報告書Ⅱは公開されます。

ふりがな 団体名	かるしうむかんぱにー カルシウムカンパニー	
ふりがな 代表者名	ひらみ ゆみ 平見 優美	
募集期間 （該当を○で囲む）	（第１期） / 第２期	
事業の分野・テーマ （該当に●印・複数可）		【 ○ 】 心地よく安心な港まちで暮らす
	○	【 △ 】 魅力的でにぎやかな港まちに集う
		【 □ 】 みんなと港まちを創る
提案事業名	遊びの創庫「アジト 2013」	

【委託契約金額・総支出合計・事業実施期間】

委託契約金額		2	9	1	9	0	0	円
総支出合計 （収支結果）		2	7	3	7	7	4	円
期間 （準備～事業終了日）	平成 25 年 8 月 18 日 ～ 平成 25 年 8 月 24 日							

【組織等の状況】

事業に携わったスタッフ数	30 名	うち、無償ボランティアスタッフ	30 名
本事業による新たなスタッフの増加	（あり） ・ なし ※いずれかに○印を付けて下さい。		

【事業実績】

※(3)～(5)は、受託申請書の内容のコピーではなく、必ず実施した実績に基づいて記入してください。

（１） 事業の目的・見込まれる成果

夏休みを利用し、様々な遊びを通して、非日常的で創造的なプログラムを子どもたちに提供することで、ものを作る楽しさや、皆で何かをする素晴らしさを知ってもらうとともに、世代間(子ども・大学生・保護者)を超えた交流の場を作り出すことを目的とし、また自分の気持ちを伝える手段が言葉だけでなく想像物やそれ以外の方法で表現できることを学ぶ機会となると考える。

（２） 事業の概要

子ども(主に小学生)、保護者参加型の、アート・デザイン・遊びの複合プログラム(ワークショップ・レクリエーション)を実施した。
前半の２日間では、スタッフが予め企画を用意し、後半の２日間を、子どもたちオリジナルの遊びの屋台を立て、全体ゲームを途中で行ったりしながら「祭り形式」で展開する短期イベント「アジトまつり」として開催した。

公開

（3）事業の具体的な内容と方法〔内容、実施日・実施場所、参加者等〕

1．実施した事業の内容

８月１８日(日)　アジト搬入、企画準備
・場所　株式会社　木村商店(アジト本部)

８月１９日(月)　午前
港橋広場公園　・アジト開会式
・言葉づくり(空欄にあてはまる文字を考えて言葉をつくる)
午後
・巨大日本列島パズル

８月２０日(火)　午前
港橋広場公園　・わくわく！空気砲づくり
午後
・図形パズル(公園内に隠したパズルのピースを見つけ出してパズルを完成させるゲーム)

８月２１日(水)　アジトまつり準備
港橋広場公園　・公園へ資材搬入、子供の店の組み立て、商品製作、お店の看板作り
アジト本部

８月２２日(木)　アジトまつり(１日目)
港橋広場公園　・子供のお店開店、企画ゲーム実施

８月２３日(金)　アジトまつり(２日目)
港橋広場公園　・子供のお店開店、企画ゲーム実施、スライドショー
(盆踊りを予定していたが悪天候のため実施せず)

８月２４日(土)　アジト搬出、清掃
港橋広場公園・アジト本部

８月３０日(金)　反省/報告会/引き継ぎ予定の決定
名古屋市立大学

2．実施日・実施場所

上記の通り

3．参加者人数・参加者層

参加者層:
小学生(特に４～６年生)を中心に幼稚園児、保育園児、中学生、高校生および保護者

８月１９日　１１名　内、港区外の参加者　０名
８月２０日　１６名　内、港区外の参加者　３名
８月２１日　１３名　内、港区外の参加者　２名
８月２２日　２４名　内、港区外の参加者　３名
８月２３日　２４名　内、港区外の参加者　３名

（４） 実施した広報活動

（チラシやポスター・マスコミへの情報提供・口コミのそれぞれ広報時期と広報先を具体的に記入してください。取材などを受けた場合は、その内容もご記入ください。）

封筒の中に添え状(挨拶文)とチラシを同封して郵送。
●保育園
ぜんしん保育園、名港保育園、いずみ保育園、南陽第一保育園、小鳩幼児園
誓成保育園、辰巳幼児園、かもめ保育園、港西保育園、土古保育園、南陽第三保育園

●図書館
港図書館、南陽図書館

●報道機関
東海テレビ放送、東海ラジオ放送、中部日本放送、テレビ愛知、名古屋テレビ放送
中京テレビ放送、日 本放送協会名古屋放送局、エフエム愛知、中日新聞本社
朝日新聞名古屋本社、中部経済新聞社毎日、新聞中部本社、読売新聞中部本社
日本経済新聞社名古屋支社、名古屋タイムズ社、時事通信社名古 屋支社
産経新聞社中部総局、スターキャット・ケーブルネットワーク、共同通信社名古屋支社
岐阜新 聞社名古屋支社、信濃毎日新聞名古屋支社

中日新聞社の折り込みチラシとして港区を対象に配布
中日新聞社の取材

●SNS 等
カルシウムカンパニーHP にて告知(8/12)、Facebook にて告知

（５）実施した事業のスケジュール（準備～実施～実施後　の実施運営スケジュール）

2013 年
４月　全体のコンセプト及びプログラムの内容検討
５月　プログラムの内容検討、ブログラムのスタディ
６月　プログラムのシミュレーション
　　名古屋市住宅都市局まちづくり企画部 臨海開発推進課に公園使用許可申請
　　アジト本部確保
７月　広報活動(チラシ・ポスター制作)開始
８月　チラシ送付、伊勢湾海運株式会社訪問(実施場所の隣に位置するため)
　　企画に必要な物品の制作、備品・必要材料の調達
　　名古屋市立大学にてリハーサル・企画内容の把握
　　遊びの創庫「アジト 2013」実施、全体反省会

（６）実施した事業の運営体制（スタッフや委託外注の活用などによる運営体制、地域との連携など）

本事業においての担当編成
　代表：平見 優美　　副代表：大西 未来　　野間 華
　会計：岡本 怜奈　　保険：光來出 安奈
　広報：田岡 千夏　　内装：田中 宏尚

プログラムの実施当日の運営体制
　企画担当者の指揮・進行のもと、受付/保険担当を配置し、途中参加や体調不良等の対応をする。残りのスタッフでプログラムごとに必要なサポートをする。

公開

（7）当団体における今後の事業の方向性

今後の事業の方向性 ※該当する番号に丸印		今回の委託事業を発展させる
		現状のまま事業を継続する
		事業を終了する
	○	その他
その理由	学生の有志によるサークルで人員が不安定であるため、現時点での判断ができないため。 団体の在り方を今後の会議で再検討したうえで、事業の発展、継続、終了等の判断をする。	
次年度の提案公募事業への応募について ※該当する番号に丸印		今回の事業で応募を検討している
		新しい事業で応募を検討している
	○	応募しない
		未定

※ チラシ・ポスター・冊子などの成果物、ホームページや広報媒体への掲載内容がわかるもの、取材を受けた場合はその記事のコピーの添付をお願いします。

中日新聞 2013年（平成25年）8月20日（火曜日） 市民版 18

お盆休み明け ギラギラ太陽

でら暑っ！ナゴヤ

市内一日ルポ

会社員ら うんざり 子どもは元気

大学生が企画したイベントで遊ぶ子どもたち。温度計は42度を超えた＝港区の港橋広場公園で

お盆休み明け初日の十九日、帰省先や行楽地で過ごして疲れ気味の市民を待っていたのは、相変わらずのナゴヤの「でら暑っ」だった。この日の名古屋の最高気温は、名古屋地方気象台の観測では三四・八度。最高気温が三五度を超える猛暑日は十二日連続で途絶えたが、残暑は厳しい。そんなうんざりする一日を、記者たちがデジタル温度計を手に歩いてみると…。

〈名駅前〉

午前九時二分、JR名古屋駅前。エアコンが快適な駅ビルから外に出た通勤客は、照りつける日差しにうんざりした表情。手元の温度計は三三・八度。湿度も高く、もわっとした連休明けの朝。クールビズはすっかり定着したが、会議があるのか、ネクタイをきちっと締めた人もいる。

午後3時前。真夏の日差しを避け、ベンチでは横になって休息する人も＝中区三の丸で

〈港区のイベント会場〉

それでも子どもたちは元気だった。芸術を学ぶ地元の大学生たちが、港区の港橋広場公園で開いた子ども向けのイベント「デジタルの013」。

〈官庁街の緑陰〉

〈噴水広場〉

中区栄の噴水広場。木陰のベンチに座ったサラリーマンが、近くのコンビニで買った弁当を食べていた。

〈ビアガーデン〉

午後六時三十七分、中区栄の中日ビル屋上ビアガーデンで

お盆休みが明け、通勤する人たち。相変わらずの暑さで手元の温度計は33.8度を指していた＝中村区名駅で

公開

【自己評価】

1. ①～⑥について、総合評価と各項目に対する点数（右記1～5の5段階）を記入し、その理由および今後の課題等をコメント欄に記入してください。また、総括についてコメントを記入してください。

自己評価の目安

点数	評価
5	非常によくできた
4	よくできた
3	まあまあできた
2	あまりできなかった
1	できなかった

1	**事業準備・実施はスムーズであったか。** ○多様なケースを想定した十分な準備ができたか。 ○円滑に遅滞なく実施できたか。 ○スタッフや関係者と協力できたか。	
	〔点数〕 3	〔コメント〕 参加人数に合わせて企画内容を少し変えたり、子どもたちの年齢に合わせた対応をしたりするなど様々なケースに臨機応変にスタッフが対応できるようにした。
2	**経費の支出は適切に行うことができたか。** ○事業の内容に見合った支出であったか。 ○公金を使用するという意識はあったか。 ○適切に経費管理をし、報告をすることができたか。	
	〔点数〕 5	〔コメント〕 各項目にバラつきはあったものの、限られた予算の中で計画して物品購入をすることができた。
3	**一部の人の利益だけでなく、広く地域・社会に利益を及ぼすことができたか。**	
	〔点数〕 4	〔コメント〕 新聞記事に載せてもらうことで、夏休みを利用して普段体験できないようなオリジナルな遊びを子どもたちに提供することの意義を多くの人に知ってもらうことができた。
4	**広く港まちの住民の方々、および港まちに集う方々にとって実施の意義が感じられ、具体的な効果・成果を生み出すことができたか。**	
	〔点数〕 4	〔コメント〕 以前も参加していたという県外に引っ越してしまった子どもたちも日にちを合わせてアジトに参加してくれるなど、港まちから離れてしまった人たちに対してもイベントを通して再び港まちに集まるきっかけをつくることができた。
5	**当初選択した「心地よく安心な港まちで暮らす」、「魅力的でにぎやかな港まちに集う」、または「みんなとまちを創る」の3つのテーマを実現する事業となったか。**	
	〔点数〕 5	〔コメント〕 日を追うごとに子どもたちが友達を連れてきてくれるなど、事業の広がりをつくりだすことができた。また、通りがけの子どもたちが飛び入りで参加するなど、にぎやかな港まちに多くの人たちが集う場を提供できた。
6	**今後、港まちづくり協議会との連携をイメージできる事業となったか。**	
	〔点数〕 3	〔コメント〕 スタッフの人数不足など、今後の運営体制を見直す良い機会となった。

公開

2. 事業を実施して見えた課題やその対応策・改善策を記入してください。

（1）　どのような課題がみつかりましたか
01　運営体制の強化の必要性 02　広報時期の見直し 03　アンケートの解答率の低さとアンケートを配布の仕方 04　HP の更新頻度の少なさと使いにくさ

（2）　（1）に対して、どのような対応策や改善策を考えていますか
01　早期の引き継ぎを行い、次の代がいつ何をすべきか早い段階で把握できるようにする。情報をすべてのスタッフ間で共有するまた OB は会議に積極的に参加し、円滑に事業が進むように関与する。 02　広報スケジュールを細かくたて、計画的に進める。特に早期の配布が必要な小学校等を念頭におき、アジト1ヶ月前を目安にチラシを作る。また今年の気づきとして、家族連れの多い名古屋港水族館にも広報活動をする。 03　アジト期間中に何度も来てくれる子は毎日同じアンケートを書かなければならず、嫌がるため、アンケートをきちんと書いてくれた子にはアジト通過を配布するなど、アンケートもプログラムの一部として機能させる。 04　HP を更新する係をつくり、会議毎に更新するようにする

3. 今回実施した事業について振り返った総括を記入してください。

スケジュール管理の甘さでから運営の不備が見受けられたが、アジトを迎えることができ、今年も多くの子ども達がアジトに遊びにきてくれ大きな事故や心配していた熱中症などもなく無事に事業を楽しく終えることができた。 想定していた人数と差があった場合や天候の変化があった場合に経験のあるスタッフが柔軟に指示、対応し企画を進めることができた。 会計面に関しては、去年と比べると低予算での開催であったが交通費や運搬費の削減、物品購入の見直しを行いほぼ予算内で事業を終了することができた。 主要参加者の学年があがり、子どものニーズの変化を感じた。 また遠方からの参加者も見られ、港区が子どもの笑い声で満たされる5日間となった。

公開

【写真貼付欄】

事業の実績を示す写真を、必ず3枚以上貼付し、写真についての簡単な説明を記入してください。
（デジカメからの印刷物でも可）
なお、本用紙が足りない場合は、本用紙を複写して使用して下さい。

8 月 19 日（月）アジト1日目の午後に、日本列島パズル（社会科）を実施しました。
各都道府県を模ったパズルを、台紙に当てはめていくゲームです。
4 歳の男の子は小さい頃から都道府県の形のパズルをやっていたそうで、このゲームをするためにアジトに参加しに来てくれ、ほぼ迷うことなくすいすいと完成させていきました。とても気に入ってくれたようで2 回もやってくれました。

団体名	カルシウムカンパニー	**写真貼付用紙全 3 枚中 1 枚目**

公開

【写真貼付欄】

事業の実績を示す写真を、必ず3枚以上貼付し、写真についての簡単な説明を記入してください。
（デジカメからの印刷物でも可）
なお、本用紙が足りない場合は、本用紙を複写して使用して下さい。

8 月 23 日（金）アジトまつりで作られたお店に、スタッフがインタビュー中。
照れながらもインタビューに対し嬉しそうに答えていました。折り紙で作った作品などをわなげゲームで獲得できるようなかわいらしいお店でした。
左が本店で右側がショウウィンドウ（ゲームをするところ）のように使い分けていました。

団体名	カルシウムカンパニー	写真貼付用紙全 3 枚中 2 枚目

公開

【写真貼付欄】

事業の実績を示す写真を、必ず3枚以上貼付し、写真についての簡単な説明を記入してください。
（デジカメからの印刷物でも可）
なお、本用紙が足りない場合は、本用紙を複写して使用して下さい。

8 月 20 日（火）アジト 2 日目の午後、図形パズル（算数）を行いました。台紙に印刷されている図形を構成するピースが公園内に隠されており、それを探して集めるゲームです。
「図形パズルが見つかったー！」とスタッフのもとへ駆けつけて確認してもらい、スタンプをもらう一コマです。
友達のパズルを探したり、みんなで協力し合っている光景が見られました！

団体名	カルシウムカンパニー	写真貼付用紙全 3 枚中 3 枚目

公開

【受託事業の収支結果】

（本紙に記入の上、証拠となる領収書等を領収書等貼付用紙に貼付して下さい。）

※各支出の明細は、（様式5）支出一覧表に記載してください。
※領収書等は、項目別に通し番号を記入の上「領収書等貼付用紙」へ項目毎に貼付し、項目合計金額を記入して下さい。 通し番号の例：(1)－1、(1)－2、(1)－3・・・
※支払証明書の金額が該当する項目は、支払証明書の項目を記入して下さい。
記入例：支払証明書（交通費実費）

支　出				
項　目	予算額(円) A	決算額(円) B	予算比 B/A	領収証通し番号 支払証明書項目
(1)外部講師謝金	0	0	%	
(2)旅費交通費	60000	57740	96.2%	(2)-No.1～4 支払証明書 No.5～27
(3)会議費	0	0	%	
(4)物品購入費	118600	122940	103.7%	(4)-No.1～46
(5)借上料	75000	64241	85.7%	(5)-No.1～4
(6)保険料	14800	12000	81.1%	(6)-No.1～2
(7)人件費	0	0	%	
(8)委託外注費	0	0	%	
(9)通信費	8400	5920	70.5%	(9)-No.1～2
(10)印刷製本費	9000	7000	77.8%	(10)-No.1
(11)事務費等	6100	3933	64.5%	(11)-No.1～10
(合計)支出合計	291900	273774	93.8%	

※各項目単位で20%を超える変動があった場合は、本報告書提出前に必ず港まちづくり協議会事務局までお電話にてご連絡下さい。（電話：052－654－8911）
様式3の「予算変更額理由書」の届出及び港まちづくり協議会の承認が必要となります。
※参加費を徴収する事業の方は、参加費で充当された品目は入れないでください。
参加費で充当された品目は、9ページの【徴収された参加費に相当する事業費の収支結果】に計上してください。